

複雑な世界を複雑なまま生きることはいかにして可能か



Speaker

鈴木 健

SUZUKI Ken

スマートニュース株式会社
代表取締役・CEO

人類は社会や他者を制御するために複雑で豊かな世界を単純化してきたが、その結果社会の分断をはじめとする多くの問題が生じている。この複雑な世界を複雑なまま生きることはいかにして可能なのか。私はこの問いに応えるべく2013年に『なめらかな社会とその敵』を上梓し、今年10月には新たに「なめらかな社会への断章 2013-2022」と題した補論を加えた文庫版を刊行した。なめらかな社会の実現を考えることは、貨幣や民主主義の新たな形を考えることでもあり、意識や自己のありようを問いなおすことともつながっている。果たして脳科学や人工知能をはじめとするテクノロジーの発展は、人類や社会をどう変えるのか。本講演は『なめらかな社会とその敵』が書かれた背景や同書が提示する新たなシステムについて解説した上で、この10年の技術革新や社会の変化を参照しながら、我々がなめらかな社会を実現する可能性を論じていく。

講演日時

2022年 **12月16日(金)** 16:30-18:00

言語

日本語

講演場所

【ハイブリッド】北海道大学 百年記念会館大会議室(登録不要)
およびZoomによるオンライン配信(要登録)

登録はこちらから



主催：人間知・脳・AI研究教育センター(CHAIN)

<https://www.chain.hokudai.ac.jp>

問い合わせ先：office@chain.hokudai.ac.jp

